

診療科目：脳神経外科

カテゴリー：選択必修科目、選択科目

一般目標：脳神経外科の診療上の特徴は患者の生命、人格、高次精神機能の障害に直結していることである。研修中に、医師として必要な、脳神経外科の基本的な知識・技能・態度を修得することを目標とする。

#### 【個別目標】

- ・意識障害、脳神経・小脳症状、深部反射等の神経学的検査、診察法を理解する。
- ・基本的な頭部CT スキャン、MRI、脳血管撮影を理解できるようになる。
- ・腰椎穿刺ができるようになる。
- ・脳神経外科手術の抜糸、抜鉤ができるようになる。
- ・頭皮縫合が行えるようになる。
- ・脳室・腰椎ドレナージ又は慢性硬膜下血腫の基本的手術手技を理解する。
- ・脳圧亢進患者に対して、薬物療法ができるようになる。
- ・痙攣発作に対処できるようになる。
- ・脳神経外科外来に届く病理標本を理解できるようになる。

#### 【指導原則・方法】

1. 脳神経外科病棟スタッフとして、診療にあたる。
2. 指導医のもとに基本的検査、手術患者の周術期管理を行う。
3. 指導医とともに手術スタッフに加わる。
4. すべてのカンファレンスに参加する。
5. 当直業務に参加する。